令和８年度　荒谷小だより　　No. 1

風の谷

天童市立荒谷小学校
天童市大字荒谷７８５７番地
校　長　　菊地
令和８年４月１０日（金）

例年にない温かさで、校庭の桜の木も満開で私達を迎えてくれました。４月８日は２年生から６年生までの児童が登校し、新任式と始業式を行いました。４月９日には多くの来賓の皆様と保護者の皆様のご列席のもと、入学式を行うことができました。２名の転入生と９名の新入生を迎え、令和８年度がスタートしました。



子供達の声が学校の中に響くと、学校が活気づきます。やはり、本来の学校の姿だなと感じたところです。学校教育目標である「未来を描き、しなやかに生きる心を育む」、の達成、そしてめざす子供の姿である「自ら学ぶ子供・共に伸びる子供・しなやかに生きる子供」を軸にして、教職員一同心をひとつにして教育活動を展開して参ります。荒谷魂の継承、そして「荒谷で育つ子供達」を意識し、大切にしていきますので、今年度も学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～転出入のお知らせ～

＜ありがとうございました＞

教諭：大内
教員業務支援員：渡邊
技能士：野川
教頭：渡邉
教諭：水戸
養護助教諭：阿部
図書整理員：遠藤

＜どうぞよろしくお願いいたします＞

教頭：角口
教諭：門馬
養護教諭：川合
教員業務支援員：髙橋
技能主査：花輪
複式学級支援員：丹野
図書整理員：大泉

令和８年度　荒谷小学校職員			
校長	菊地	養護教諭	川合
教頭	角口	事務主査	志賀
教務主任	森谷	教員業務支援員	髙橋
１年１組	岩月	技能主査	花輪
２・３年複式学級	門馬	支援員	花輪
４年１組	髙橋	複式学級支援員	丹野
５年１組	村岡	図書整理員	大泉
６年１組	武田	給食配膳員	安藤
なかよし１組	逸見	英語専科	五十嵐
なかよし２組	大坂	ＡＬＴ	ジェシカ

令和8年度　学年別児童数			
学年	男子	女子	合計
１学年	７	２	９
２学年	３	４	７
３学年	４	６	１０
４学年	７	７	１４
５学年	６	９	１５
６学年	４	７	１１
合計	３１	３５	６６

入学・進級おめでとう

新入児童９名　**阿部　さん　後藤　さん　佐藤　さん**
佐藤　さん　新関　さん　花輪　さん
牧田　さん　村形　さん　山本　さん

入学式ではしっかり聞こえる返事ができました。
わかることが増える、できることが増える勉強のたのしさを十分に味わってください。

〈新任式・歓迎の言葉〉

６年　貝羽

ようこそ荒谷小学校へ。私達は新しい先生方にお会いできるのをとても楽しみにしていました。荒谷小学校は、豊かな自然に囲まれ、全校生が「自ら・共に・しなやかに」という目標に向かって、毎日明るく元気に過ごしている学校です。特に縦割り班で行う「縦割り活動」や、学んできたことを発表する「荒谷っ子発表会」などの行事は、学年を超えて仲が深まる自慢の活動です。

先生方には、授業や行事、日々の生活の中で、たくさんのことを教えていただきたいです。



私達が迷ったり悩んだりすることもあると思いますが、先生方と一緒に、この荒谷小学校をもっと明るく笑顔あふれる学校にしていけることを楽しみにしています。これからよろしくお願いします。

〈始業式・児童代表の言葉〉

「六年生になって頑張りたいこと」

６年　村形



ぼくは六年生になって頑張りたいことが二つあります。

一つ目は委員季です。ぼくは今年安全委員長として、学校のみんなが安心して過ごせるように、廊下の歩き方や休み時間の過ごし方に気を配って活動していきたいです。

二つ目は国語の読む学習です。これまでは問題の内容を正しく読み取ることが難しく感じて間違えることが多かったです。これからは、ゆっくり丁寧に読み、大事なところに線を引くなど工夫をしながら、内容をしっかり理解できるように頑張りたいです。そして、自分の考えを持ち、人に分かりやすく伝えられるように努力していきます。

〈始業式・校長の話〉

皆さん、改めまして、おはようございます。

まず、ありがとうを二つ伝えます。年度末のお休み中にも関わらず、先日のお別れ会に来てくれてありがとうございました。それから、今日の登校で、班長さんを先頭に上手に歩いてきてくれてありがとうございました。年度末年度始めのお休みは皆さんどのように過ごすことができましたか。私は、３月の間、５回、学童クラブの午後の学習の時間にお邪魔をさせてもらいました。学童クラブで生活している皆さんは、学習時刻になると準備を始めて、４５分間しっかり集中して自分の学習を進めていました。私は、分からないところを一緒に勉強したり、丸付けをしたりしましたが、４５分間では本当に少しのことしかお手伝いできませんでした。やっぱり、毎日の積み重ねはとても大事だと思いました。今年度一年間、２０１日毎日学校に来て、一日４校時や５校時自分で学習するということが、いかに大切なことなのかよく分かりました。今日、登校できた皆さんは、今日学校に来るためにお休みを上手に過ごしたということが、まさに「自ら・共に・しなやかに」の力をつけた姿なのです。

令和８年度がスタートしました。今話した**「毎日元気に学校に来る」そのために「お休みを考えて過ごす」**という話がひとつ目です。

ふたつ目は、**「夢を大事にして生活、学習する」**ということです。今年度も夢の木をみんなで作っていきます。いつも言いますが、勉強は自分の夢の達成のためにするものだと思います。あなたは、今どんな夢を持っていますか。その夢は少し前と変わっていますか、同じですか。学校の授業では、学級のみんなで同じ内容を学習することが多いのですが、実は、それはよかったり、よくなかったりします。どんなことでも、得意不得意があったり、すぐに出来たり出来なかったりします。でも、自分の夢に向かうためには、他の人は関係ありません。自分のために自分の学びを自分のペースで進めていくことができます。荒谷小学校では「夢自学」を進めています。自分のために必要な自主学習は、どんなことをしていきたいと考えていますか。夢はこれから変わるかもしれません。夢は夢のままで終わってしまうかもしれません。でも、夢をかなえようと努力したことは確実に自分自身の一生の力になります。これが、豊かな「資質・能力」といいます。

最後の話は**「皆さんは荒谷で育っている」**ということです。これを忘れないでください。皆さんは、自分の住んでいる周りがどんな様子か気づいていますか。皆さんが生活しているこの荒谷地区は果樹などに本当に素敵なところなんです。昨年度もたくさんの地域の方にお世話になりながら学習を進めました。今年度も皆さんの地域での学習を楽しみにしている方がたくさんいると思います。

では、これから一学期間、全員で成長できるように、自ら・共に・しなやかに生活していきましょう。お話を終わります。